

ワーキングチームの検討課題について

【令和3年度】

● Aチーム

課題1：障害者への理解促進と差別解消
(ヒューマンライブラリーの創設)

● Bチーム

課題2：障害者の地域生活の充実・社会参加の支援
課題3：障害者の就労支援

● Cチーム

課題4：共に育ち、共に学ぶ教育の推進
課題5：安心・安全な環境整備の推進

- ①新たにチーム編成を行う。
- ②障害者支援計画の第3章「取り組むべき課題」ごとに現状把握及び課題抽出を行う。
- ③ヒューマンライブラリーのスキームや基準などを作成する。



【令和4年度】

● Aチーム

課題1：障害者への理解促進と差別解消
(ヒューマンライブラリーの実証実験及び検証)

● Bチーム

課題2：障害者の地域生活の充実・社会参加の支援
課題3：障害者の就労支援

● Cチーム

課題4：共に育ち、共に学ぶ教育の推進
課題5：安心・安全な環境整備の推進

- ①既存のチーム編成を見直す。
- ②障害者支援計画の第3章「取り組むべき課題」ごとに現状把握及び課題抽出を行う。
- ③ヒューマンライブラリーの実証実験を開始する。



【令和5年度】

● Aチーム

課題1：障害者への理解促進と差別解消
(ヒューマンライブラリーの本格運用)

● Bチーム

課題2：障害者の地域生活の充実・社会参加の支援
課題3：障害者の就労支援

● Cチーム

課題4：共に育ち、共に学ぶ教育の推進
課題5：安心・安全な環境整備の推進

- ①チーム編成の見直しは行わない。
- ②障害者支援計画の第3章「取り組むべき課題」ごとに課題に対する対応策を検討する。
- ③ヒューマンライブラリーの本格運用を行う。